

【田尻町教育委員会の改善策】

めざす子ども像

『自分の価値を見出し より良い未来を拓くたじりっ子』

- ・自分の力でやり抜く子ども
- ・人とつながり、自分も相手も大事にできる子ども
- ・楽しく学び続けられる子ども

具体的なアプローチ

- ◇個に応じたきめ細やかな指導(習熟度別指導、TT の活用、少人数分割授業、昼学習、放課後学習等)を小学校・中学校で継続して行います。
- ◆児童生徒の学習意欲の向上と学習習慣の定着を図るため、「田尻町版授業スタンダード」を小学校・中学校で継続しながら、ICT(ワイード・タブレット等)を活用した授業改善についても進めます。
- ◇英語教育・国際理解教育において、中学校での英検受験を目標にモチベーションを維持することで、他の教科においても学力向上につながる取り組みを行います。さらに、英語におけるスピーキングの力を向上するために、タブレット等の ICT 機器を効果的に活用していきます。
- ◆豊かな心を育むため、道徳教育の推進に取り組みます。将来の自分に夢をもち、よりよく生きようとする道徳性を養うことで、自尊感情を高める効果も得られます。
- ◇教育相談体制や、子どもへのサポート体制を継続し、一人ひとりの教育的ニーズに合った支援ができるように進めます。
- ◆小学校教員と中学校教員が互いに学び合う機会として、一貫準備会議の支援と共に、教育委員会主導での研修会を開催し、教員の指導力向上に努めます。
- ◇15年間を見通した生活規律・授業規律を展開することで、安定した教育環境で学習に向き合えるように、こども園・小学校・中学校で連携を深めます。
- ◆大阪府教育庁と連携をとりながら、小中学校の授業改善及び学力向上に努めます。

◎本冊子及び本年度の問題用紙は、田尻町教育委員会一貫教育推進課(田尻町教育センター1階)で閲覧できます。